

# 「新潟ロケ」で地域の魅力を再発見!

近年、県内で映画やドラマなどの撮影が行われる件数が増えています。ロケ地になることで、県内にどんな波及効果があるのでしょうか。県内ロケも行われた映画「ベトナムの風に吹かれて」の大森一樹監督をメインゲストに迎え、ロケ協力による地域活性化を考えます。

**参加者  
募集中**

**入場無料  
事前申込必要  
定員 150人**



**メインゲスト  
映画監督・大森一樹さん**

**おもり・かずき** 1952年大阪市生まれ、京都府立医大卒。大学在学中に城戸賞受賞の脚本を自ら監督した「オレンジロード急行」で劇場映画監督デビュー。

89年から「ゴジラVSビオランテ」など平成ゴジラシリーズを手がける。

他代表作に自身の医学生時代を描いた「ヒボクラテスたち」(80・監督・脚本)、村上春樹原作「風の歌を聴け」(81・監督・脚本)、「わが心の銀河鉄道〜宮沢賢治物語」(96・監督)など。最新作の日本・ベトナム合作映画で、魚沼市出身の小松みゆきさんの著書を原作にした「ベトナムの風に吹かれて」(15)は、ベトナムでも公開。また、大阪芸術大学映像学科で2006年より学科長を務め、若手映画人の育成に携る。日本映画監督協会理事。



- 新潟駅から徒歩…約10分
- バス…「万代シティバスセンター前」下車
- 車…併設駐車場があります。満車の場合は近隣駐車場をご利用下さい(いずれも有料)。

**日時** 12月8日(水) 18:30-20:30(予定)  
**場所** メディアシップ2階 日報ホール (新潟市中央区万代3-1-1)

◎ **講演「ロケ地新潟に期待すること」**

～「ベトナムの風に吹かれて」の撮影を通して～

**映画監督・大森一樹さん**

◎ **トークセッション  
「県内ロケ協力の今とこれから」**

大森 一樹さん、  
田中 克典さん(新潟県フィルムコミッション協議会コーディネーター)、  
諸橋 光栄さん(長岡市来伝の古民家持ち主)、星野 賢一さん(劇団所属役者)、  
コーディネーター: 星龍雄(新潟日報社論説編集委員)

◆ **定員…150人(11月20日必着)**

※応募多数の場合抽選し、参加いただける方にのみ、開催1週間前をめどに参加証を送ります。未就学児の入場不可

◆ **申し込み…希望者全員の氏名と年齢、郵便番号と住所、電話番号を記入し、以下のいずれかでご応募ください。(11月20日必着)**

〈はがき〉〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報社企画事業部  
〈FAX〉025-385-7476 〈メール〉mirai@niigata-nippo.co.jpへ。

※はがき・FAX・メールは「みらい大学第4回公開講座」係と明記してください。  
※ご応募いただいた個人情報、参加証の発送のみに使用いたします。

ホームページの応募フォームからもお申し込みできます。「新潟日報みらい大学」で検索

**主催: 新潟日報社 協賛: NEC新潟支店、コカ・コーライーストジャパン、セコム上信越、東北電力、BSN新潟放送**

お問い合わせ 新潟日報みらい大学事務局(企画事業部内) 新潟市中央区万代3-1-1 ☎025(385)7470 (平日9:30~17:30)

①	氏名	年齢	☎
	〒	住所	
②	氏名	年齢	☎
	〒	住所	

**FAX:025-385-7476**

新潟日報みらい大学事務局